

AMU-447

組ひもワイヤーアートで作る
ハロウィンステッキ

デザイン/齊藤郁子

<使用糸>

アミアミコットン (25g 玉巻)
オレンジ (4)、黒 (20) 各1玉

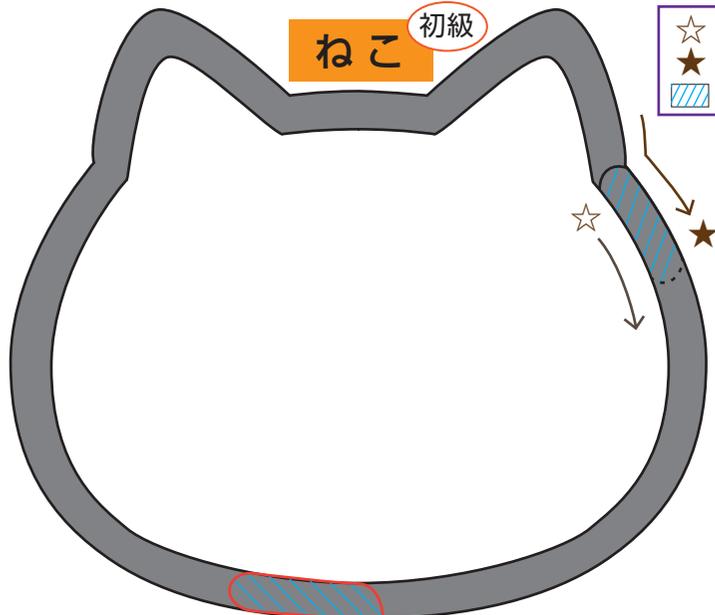
<用意するもの>

ミサンガディスク (H205-589)
手芸用アルミワイヤー (H204-633)
ボンド、ペンチ、ハサミ
定規またはメジャー、洗濯バサミ

<作り方>

詳しくは、別紙「組ひもワイヤーアートの基礎」を参照ください。

- ①糸・ワイヤーを、指定の長さにカットします。
- ②ミサンガディスクにセットし、組ひもワイヤーを作成します。
(別紙「組ひもワイヤーアートの基礎」参照)
- ③型紙に合わせて、組ひもワイヤーを曲げ、重なり合う部分をボンドで固定します。洗濯バサミを使うと固定しやすいです。
- ④ステッキの片端を2cm程度折り曲げ、ボンドで固定します。
※お好みの持ちやすい長さにアレンジしてもOKです!
- ⑤リボン用の糸を三つ編みし、ステッキに蝶結びをして完成です。

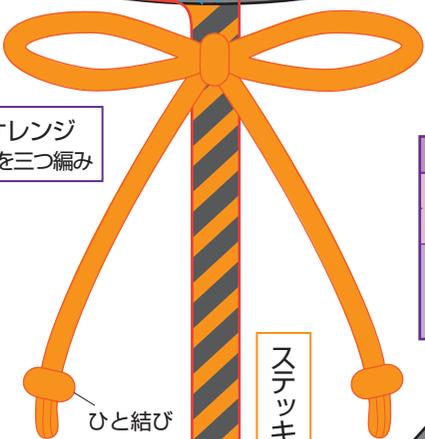


ねこ

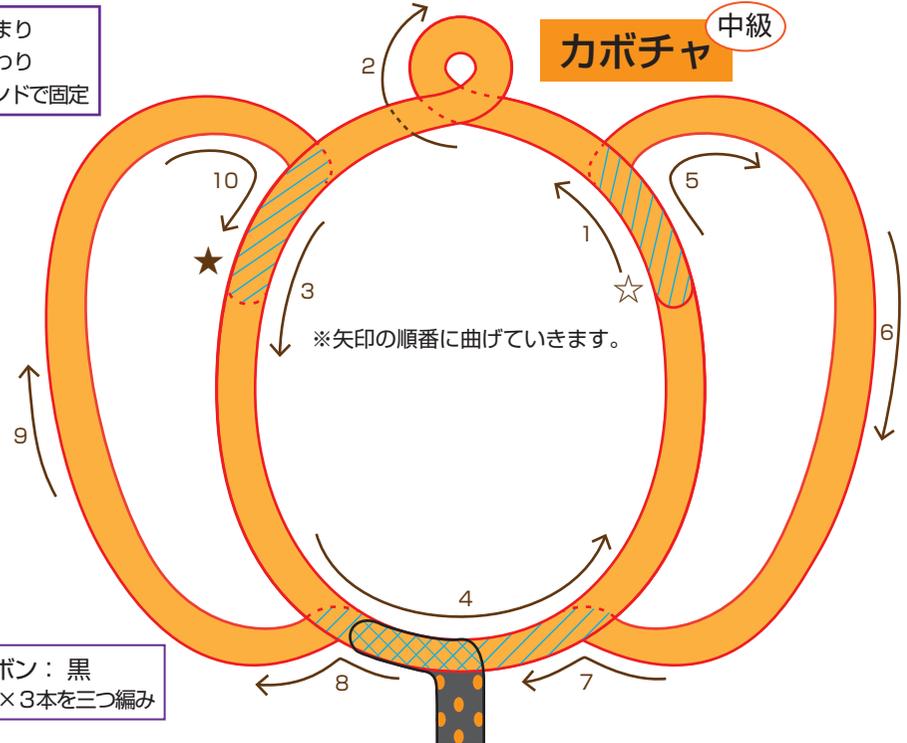
初級

☆: 始まり
★: 終わり
▨: ボンドで固定

リボン: オレンジ
40 cm × 3本を三つ編み



ステッキ

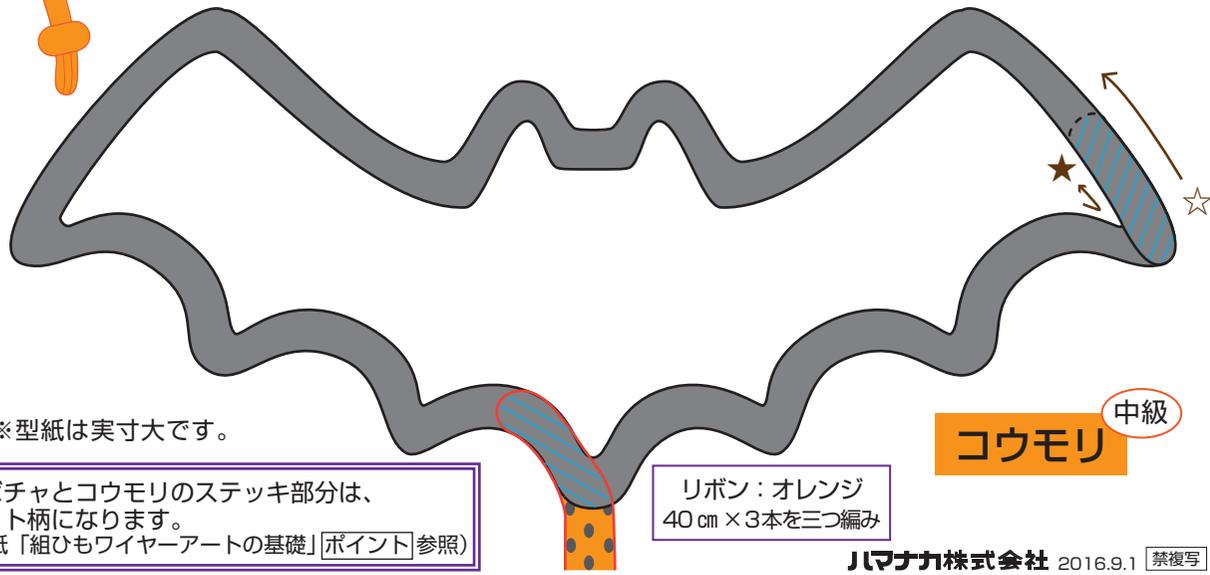


カボチャ

中級

リボン: 黒
40 cm × 3本を三つ編み

	ねこ	カボチャ	コウモリ
ワイヤー	30 cm	55 cm	45 cm
糸	黒 : 140 cm × 4本	オレンジ : 240 cm × 4本	黒 : 200 cm × 4本
ステッキ	15 cm	15 cm	15 cm
糸	オレンジ : 75 cm × 2本 黒 : 75 cm × 2本	黒 : 75 cm × 3本 オレンジ : 75 cm × 1本	オレンジ : 75 cm × 3本 黒 : 75 cm × 1本



コウモリ

中級

カボチャとコウモリのステッキ部分は、ドット柄になります。
(別紙「組ひもワイヤーアートの基礎」ポイント参照)

リボン: オレンジ
40 cm × 3本を三つ編み



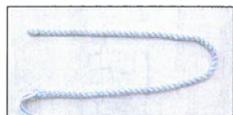
組ひもワイヤーアートの基礎

下準備

糸を指定の長さにカットします。(2色の場合はa,b色各2本、1色の場合は4本) ワイヤーも指定の長さにカットし、両端(5mm)をベンチで曲げます。



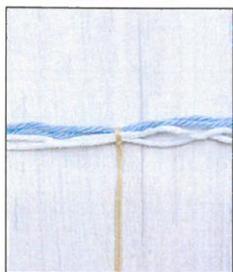
1 糸をセットする



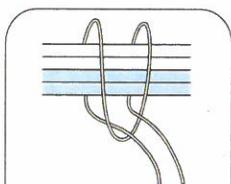
<柄拡大>



※「8Zスパイラル」という基本的な組み方をベースにしています。

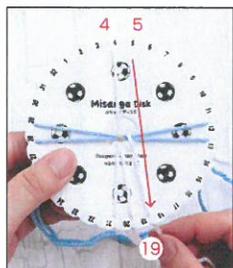


①a色2本、b色2本の糸を束ね、別糸(分量外)で真ん中を縛ります。(右図参照)



別糸を二つ折りにし、組み糸を巻き、別糸の端を通しめします。別糸は使用する糸より細いものがおすすめです。※この結び方は「ラクスヘッドノット」と呼ばれ、あとで簡単にはずすことができます。

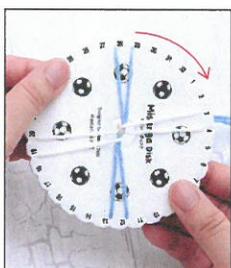
2 糸を組む



①4、5が上にくるようにディスクを持ちます。右上の糸(5)を右下(19)へかけます。



②左下の糸(21)を左上(3)へかけます。

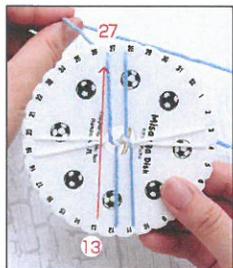


③ディスクを右へ90度回転させます。

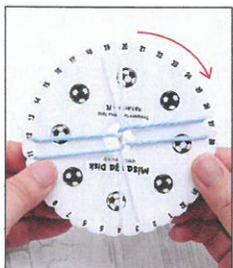


④右上の糸(29)を右下(11)へかけます。

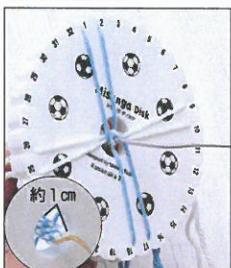
「右上の糸は右下へ、左下の糸は左上へ」の繰り返しです。



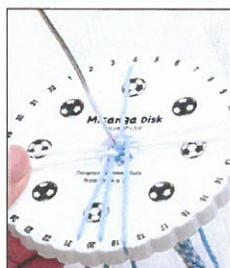
⑤左下の糸(13)を左上(27)へかけます。これで1段組みました。



⑥ディスクを右へ90度回転させ、①～⑤の動きを繰り返し、約1cm組みます。



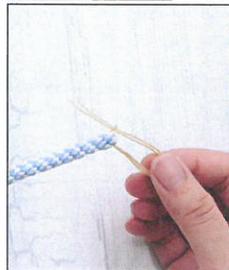
⑦約1cm組んだらワイヤーを差し込みます。穴にワイヤーをこじ入れるようにしっかり差し込みます。



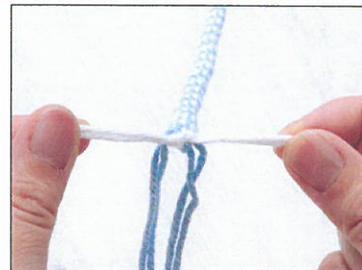
⑧①～⑤の動きを繰り返し、ワイヤーを包みながら組んでいきます。

3 糸の始末

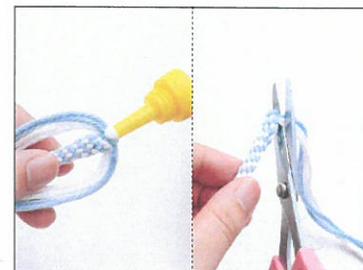
*ワイヤーが隠れるまで組めたら、糸の始末をします。



①別糸を抜きます。



②a色の糸を結びます。対角に分かれた糸を2本ずつまとめて持ち、しっかり固結びをします。同様にしてb色の糸を結びます。



③結び目にボンドを塗り、余分な糸を結び目の根元でカットします。少量のボンドを塗り足し、ほどけないよう注意しながら糸の切り口をなじませます。

組ひもワイヤーの完成です。この後は型紙に合わせて形を作りましょう。

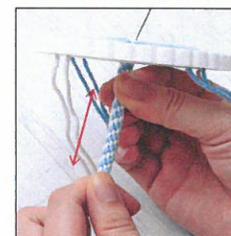
※作品に使用したワイヤーが飛び出す危険がありますのでご注意ください。

ポイント

◎どの糸を組んだのかわからなくなったときは ◎組んだ糸をときどき伸ばす

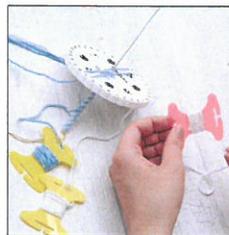


ディスクの中心を見て、糸の重なりを確認します。一番上にある糸が最後に動かした糸です。



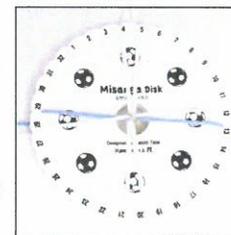
ワイヤーにしっかりとフィットさせるため、ときどき伸ばしてきれいになじませましょう。※伸ばさずに組むと糸が不足する可能性があります。

◎糸が長いときは



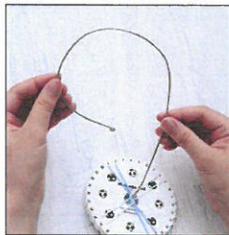
あらかじめ糸を巻いておくとスムーズに進みます。

◎ドット柄を作るときは



4本のうち、a色を3本、b色を1本にします。b色がドット模様として現れます。組み方は②と同様です。

◎ワイヤーが長いときは



あらかじめワイヤーの先を丸めておき、少しずつ伸ばして組み上げます。

組ひもワイヤーアートをもっと楽しみたい方は!



H103-122
組ひもワイヤーアート
基礎ブック
¥450 (税別)

作品 20点掲載!